

鉄鋼環境 基金ニュース

2026年6月12日

第83号

主な掲載内容

- I. 令和7年度 助成研究成果報告会の開催状況
- II. 第17回(令和8年度)製鉄所見学会の開催状況

I. 令和7年度 助成研究成果報告会の開催状況

助成研究成果報告会は地球環境分野、資源循環分野、大気分野および土壌・水質分野合同の研究テーマごとに開催しています。令和7年度は資源循環分野をテーマに、2021年度から2023年度までに終了された中から、関心のあるテーマを4件選んでの開催となりました。報告テーマを以下に記載します。

令和8年3月27日(金) 13:30~17:00 鉄鋼会館7階704室

1. 初期強度を向上させた高炉スラグ含有型環境低負荷材料の開発〔2021~2022年度 若手研究〕	九州大学大学院工学研究院 社会基盤部門 助教 福永 隆之
2. ①鉄鋼スラグを用いた秋田県玉川酸性水の中和処理技術の開発〔2022年度 若手研究〕 ②玉川酸性水の改善および資源循環を目的としたスラグ造粒物の開発〔2023年度 若手研究〕	秋田大学大学院理工学研究科 技術部 技術専門職員 齋藤 憲寿
3. 鉄鋼スラグ水和固化体の耐海水性の促進評価法の提案〔2023年度 若手研究〕	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 構造研究領域 主任研究官 小池賢太郎
4. 茶園への鉄鋼スラグ散布による土壌改良と茶品質向上効果の検証〔2019~2021年度 一般研究〕	静岡大学大学院農学領域 応用生命科学科 准教授 一家 崇志

当基金からも技術委員長の酒井伸一先生、技術委員の加藤之貴先生、竹内浩士理事、井上尚和理事、片山英治理事をはじめ、70名強の方々にご参加いただきました(対面とWEBの併用)。

当日の会場の様子



(1列目) 酒井委員長 加藤委員 竹内理事 小池氏 齋藤氏 福永氏 一家氏(壇上)



福永氏



齋藤氏



小池氏



(講評) 加藤技術委員

II. 第17回(令和8年度) 製鉄所見学会の開催状況 (大同特殊鋼(株) 渋川工場)

5月15日(金)に大同特殊鋼(株)渋川工場
で製鉄所見学会を開催いたしました。

参加者募集は前年度採択者から行い、
採択者16名、技術委員2名の参加をいただきま
した。工場見学ルートについては2班に分けて、
下記の通り実施しました

真空誘導炉⇒真空アーク炉⇒7000ton熱間鍛造
⇒高速四面鍛造⇒航空機検査⇒再溶解炉

特に、普段見ることのできない極細線から
航空機エンジンのシャフトまでの非常に
重要な鉄鋼材料の鍛造から製品化まで
の最新鋭の製造工程を興味深く見学する
ことできたといった感想に加え、省エネや
騒音対策などの環境取組に関心を示された方
が多く、ご満足をいただける見学会になりました。
来年度は日本製鉄(株)で開催予定です。



渋川工場
概要説明の様子

鉄鋼環境基金ニュース第83号

2026年6月12日発行

発行所：(公財)鉄鋼環境基金

〒103-0025東京都中央区日本橋茅場町3-2-10鉄鋼会館6階

Tel:03-5652-5144、 Fax:03-5641-2444

E-mail:sept.senmu@sept.or.jp

URL:<http://sept.or.jp/>

発行人：専務理事・事務局長 一松 栄司